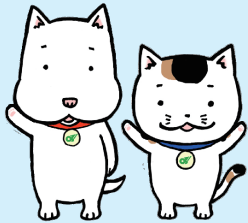


みえのたんけん



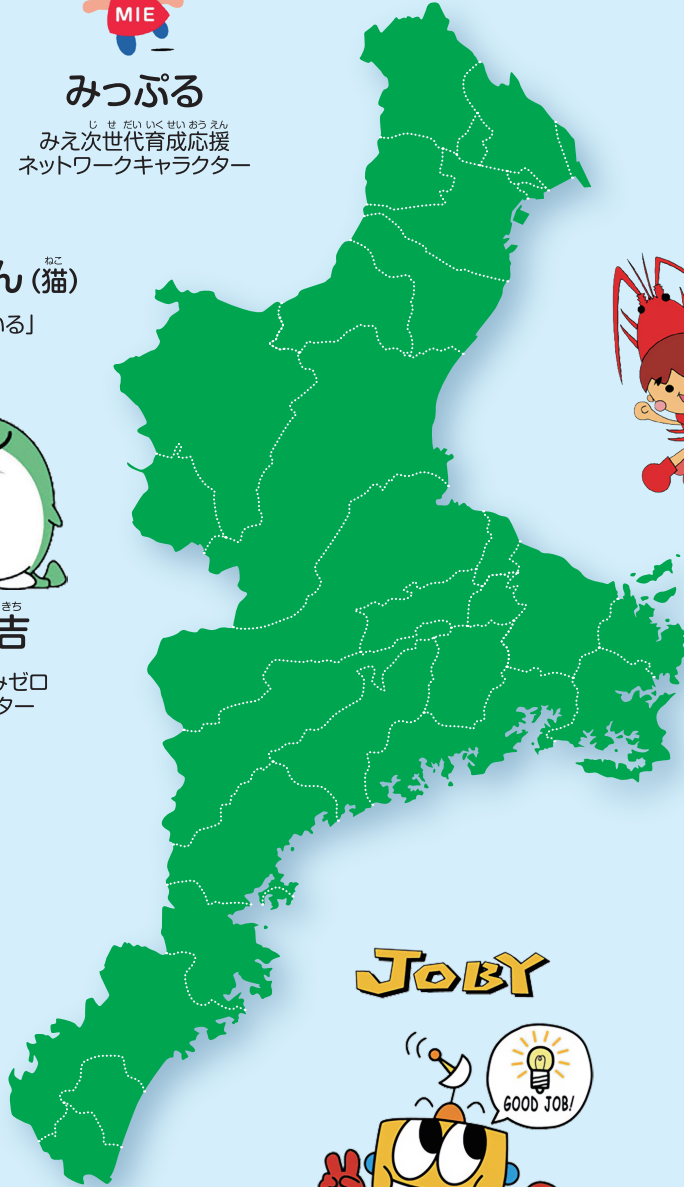
き〜ぼう(犬)・つむぎちゃん(猫)
三重県動物愛護推進センター「あすまいる」
マスコットキャラクター



みっふる
みえ次世代育成応援
ネットワークキャラクター



みずたまくん
三重県企業庁
マスコットキャラクター



みえびい
三重県教育委員会
マスコットキャラクター



ゼロ吉
三重県ごみゼロ
キャラクター



いっぴよん
三重県選挙啓発
キャラクター

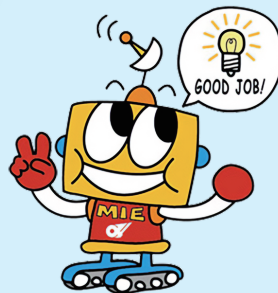


ミッコロ
三重県人権センター
マスコットキャラクター



なまず博士
三重県の防災
キャラクター

JOBY



JOBY (ジョビー)
おしごと広場みえ
キャラクター



とこまる
みえスポーツ応援
マスコット



三重県庁キッズサイト
三重県のこと
もっとくわしく分かるよ

① み え けん ちょう 三重県庁へようこそ!

けん ちょう おお ひと よう し おとす しょう めん おお たてもの ほん ちょう しゃ ち じょう
県庁には、多くの人いろいろな用事で訪れます。正面の大きな建物（本庁舎）は、地上
9階地下1階で、高さは41.5mあります。3階には、知事室やプレゼンテーションルームが
あり、1階には、三重県のシンボルがプリントされたエレベータや県民ホールがあります。
プレゼンテーションルームでは、知事の定例記者会見などを行います。



ひだり み え けん ぎ かい ぎ じ とう みぎ ほん ちょう しゃ
左：三重県議会 議事堂、右：本庁舎



ち じ し つ
知事室



プレゼンテーションルーム



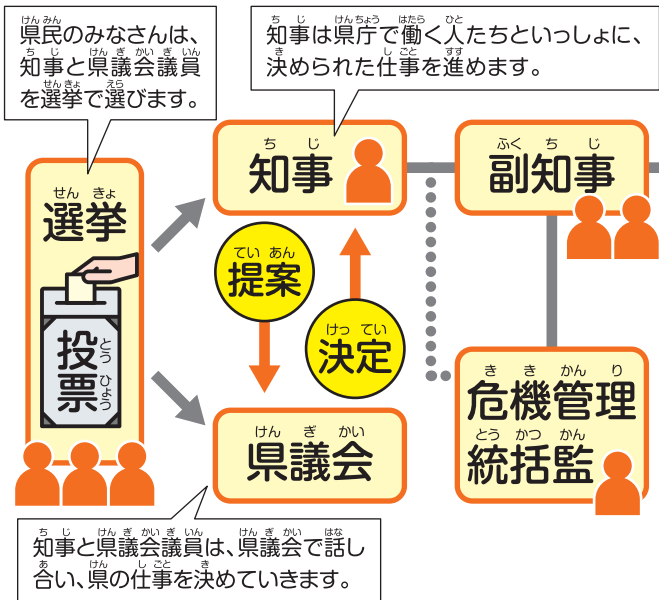
し ょ う め ん い ぐ ち
正面入り口エレベータ



けん み ん
県民ホール

② 県庁のしくみと仕事は、どうなっているの？

県庁では、県民のみなさんの生活が豊かに、そして安心して暮らせるための仕事をしています。三重県全体に関係のある仕事や、一つの市町だけではできない仕事をしています。



- 行政委員会
- 教育委員会
- 公安委員会
- 選挙管理委員会
- 人事委員会
- 監査委員
- 労働委員会 など

何人かの委員が正しい立場で判断をしながら仕事を進めています。

- 企業庁
- 病院事業庁

みなさんの家や工場を使う水をつくったり、県立病院を運営したりしています。

- 出納局
- 県が仕事をするための必要なお金の出し入れをしています。

- 総務部**
県のお金の使い道を決めたり、税金を集めたり、県の建物などの管理をしています。
- 政策企画部**
暮らしやすい三重県にするため、どうしたらいいか考えたり、国やほかの県と話し合う仕事をしています。
- 地域連携・交通部**
活気があって暮らしやすい地域を増やすため、いろんな人たちと協力して仕事をしています。
- 防災対策部**
みなさんを災害などの危険から守るための仕事をしています。
- 医療保健部**
みなさんが健康で元気に暮らせるための仕事をしています。
- 子ども・福祉部**
子どもや体の不自由な人が安心して暮らせるための仕事をしています。
- 環境生活部**
環境を守るための仕事や、みなさんが心豊かな生活ができるための仕事をしています。
- 農林水産部**
農業、林業、水産業をさかんにするための仕事をしています。
- 雇用経済部**
たくさんの人が働き、力強い産業が育つための仕事をしています。
- 観光部**
三重県の観光をさかんにするための仕事をしています。
- 県土整備部**
安全な道路、親しみやすい川や公園・港などを整備したり管理したりする仕事をしています。

③ 県庁の屋上からながめてみよう

けん ちょう おく じょう

県庁の屋上からは、たくさんの建物を見ることができます。

三重県庁本庁舎は、1964年（昭和39年）に建てられた約60年前の古い建物です。

それに比べると、三重県議会議事堂や三重県警察本部は、新しい建物です。



伊勢湾が大きく広がり、その向こうには愛知県の知多半島・渥美半島があります。

天気の良い日には、中部国際空港セントレアを離着陸する飛行機の様子も見られます。



右側には津市の山、長谷山と経ヶ峰があります。また、伊勢自動車道が南北に走っています。

その向こうには、青山高原がなだらかに広がり、たくさんの風力発電の風車があります。

(※1→長谷山 ※2→経ヶ峰)



茶色い建物が三重県警察本部で、その右奥には津市役所、リージョンプラザがあります。

左の海側には、造船所の赤と白のクレーンがたくさんあります。

(※3→三重県警察本部 ※4→津市役所
※5→リージョンプラザ ※6→造船所)



右側には津市内で一番高い建物のアスト津があります。左側には三重県総合博物館 (MieMu) や三重県総合文化センターがあります。

遠くには、鈴鹿山脈がそびえています。

(※7→アスト津 ※8→MieMu ※9→鈴鹿山脈)

4 三重県って、どんなところ？

み え けん

位置

三重県は日本列島のほぼ真ん中の太平洋側にあり、東西に約80km、南北に約170kmの細長い形です。

面積(広さ)

約5,774km²

人口(人数)

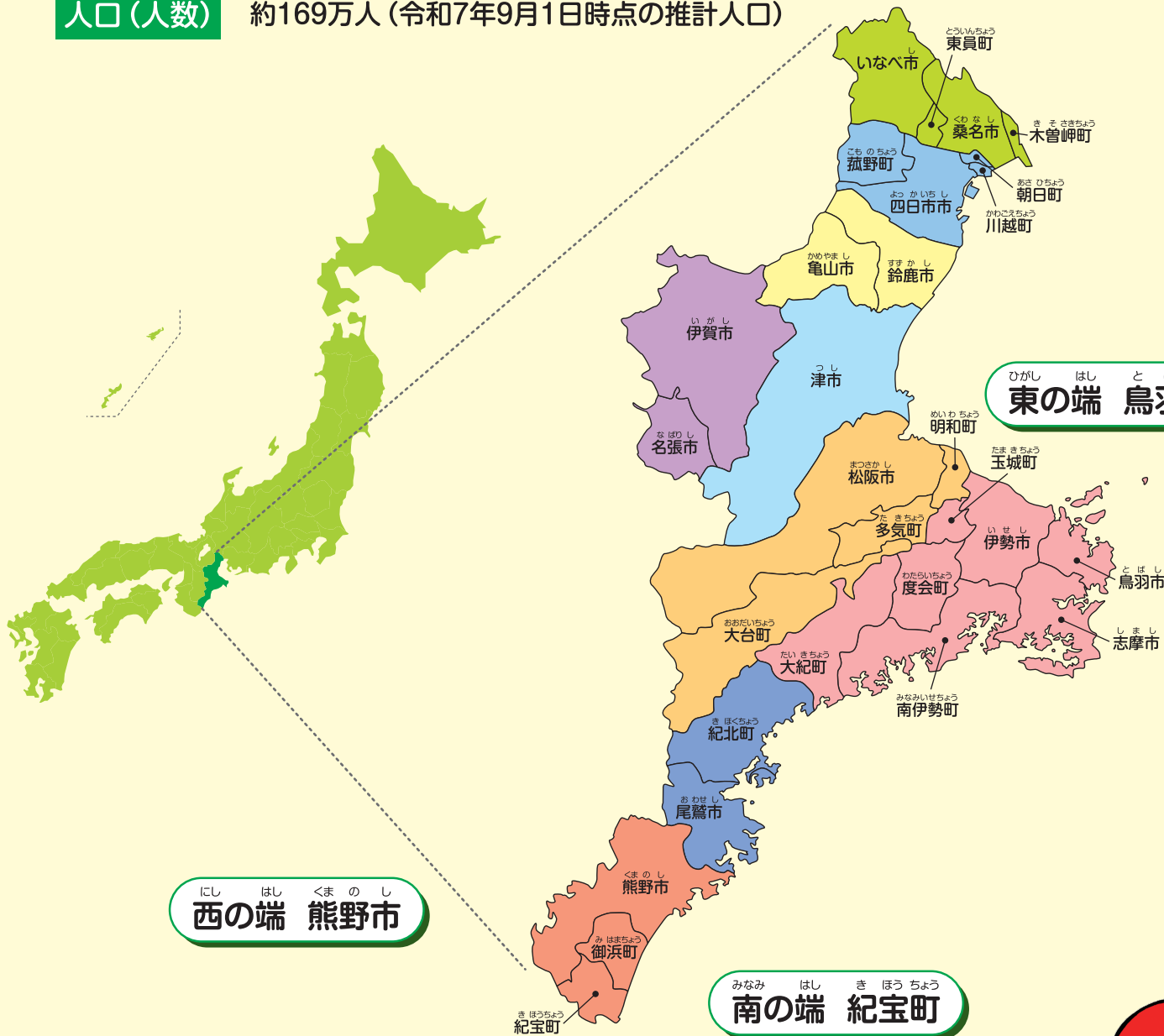
約169万人(令和7年9月1日時点の推計人口)

北の端 いなべ市

東の端 鳥羽市

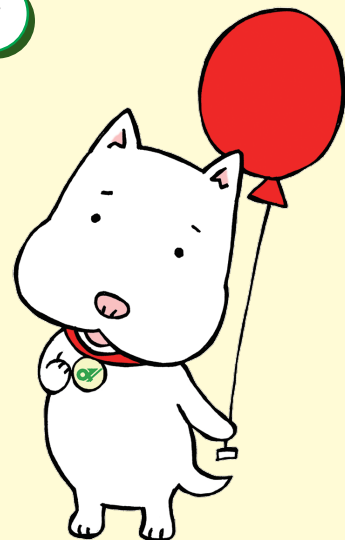
西の端 熊野市

南の端 紀宝町

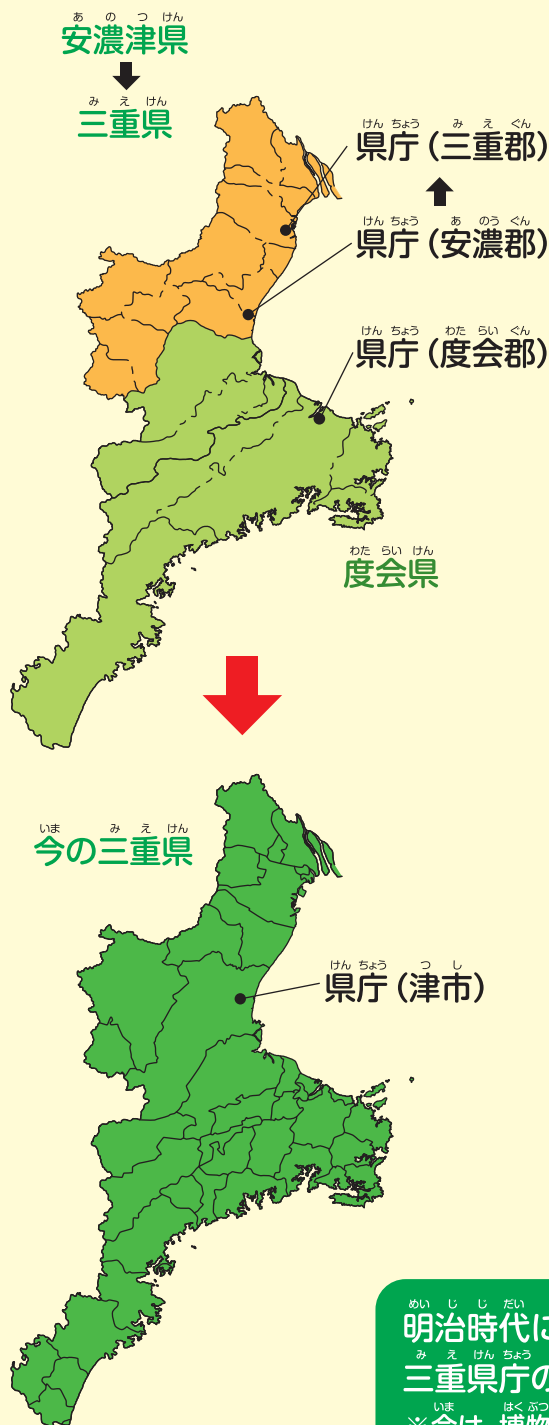


三重県クイズ

- ① 三重県には、市や町がいくつあるの？
- ② 三重県の中で、一番広い(面積が大きい)市はどこ？
- ③ 三重県の中で、一番人口(住んでいる人数)が多い市はどこ？
- ④ 桑名市から熊野市まで高速道路を使って車で行くと、だいたい何時間かかる？



⑤ どうして「三重県」という名前なの？



今からおよそ150年前の1871年(明治4年)、今の三重県はもともと、「安濃津県」と「度会県」という二つの県に分かれていました。

安濃津県の県庁は、「安濃郡」津(今の津市)に、度会県の県庁は、「度会郡」山田(今の伊勢市)に置かれました。

1872年(明治5年)、「安濃津県」の県庁が「三重郡」四日市(今の四日市市)というところに移された時、その名前をとって「安濃津県」は「三重県」という名前になりました。

なお、「三重郡」の「三重」は、日本武尊(ヤマトタケルノミコト、『古事記』では倭建命と書く)がこの地に来たときに「吾が足三重の勾なして、いたく疲れたり。」(わたしの足は三重に曲がったように、とても疲れている。)と語り、それ以来この地を「三重」と呼ぶようになったとも伝えられています。

その後、県庁は津に戻りますが、県名はそのままでした。

1876年(明治9年)4月18日に「三重県」と「度会県」がくっついて、今の三重県が生まれました。

この、三重県が生まれた日を記念して、4月18日は三重県の「県民の日」と決められています。

2026年(令和8年)4月18日に、三重県は誕生から150年を迎えます。

明治時代に建てられた、三重県庁の建物です。

※今は、博物館明治村(愛知県犬山市)へ移されています。



4ページ三重県クイズの答え

- ①市が14、町が15の合計29です。
- ②津市です。(711.18km²)
- ③四日市市です。(約29万8千人) ※令和7年9月1日時点の推計人口
- ④だいたい2時間くらいです。(桑名東IC～熊野大泊IC)



⑥ 三重県のおいしい食べ物は？

三重県は、昔から豊かな海や山に恵まれて、いろいろなおいしい食べ物があります。
みなさんは、食べたことがありますか？



あお さのり
青さのり



まつ ぎかう し
松阪牛



い せ
伊勢えび



い が まい
伊賀米



まつ や
的矢かき



あ わ び
あわび



い せ ちゃ
伊勢茶



ひ じ き
ひじき



なん き
南紀みかん



あ の り ふ く
あのりふぐ



い が う し
伊賀牛



く ま の じ どり
熊野地鶏



い わ
岩がき



く わ な
桑名のはまぐり



い せ
伊勢たくあん



とう し しま
答志島トロさわら

⑦ 三重県のすぐれた伝統工芸品は？

「伝統工芸品」とは、昔から受け継がれた技などで作られた工芸品です。
三重県では、5つの伝統工芸品が国の指定を受けています。



す す か す み
鈴鹿墨



い が
伊賀くみひも



い が や き
伊賀焼

い せ か た が み
伊勢形紙



よ つ か い ち ぼ ん こ や き
四日市萬古焼

これらのほか、32の伝統工芸品が県の指定を受けています。(令和8年2月20日現在)

8 みえけん 三重県のシンボルってなに？

木や獣、マークなど、いろいろなものが三重県をあらわす「シンボル」として決められています。ぜひ、覚えてくださいね。



三重県章 (昭和39年4月20日制定)

三重県の「み」を力強くデザインしたもので、まん中の白い丸は、特産品の真珠を表しています。



県の獣 カモシカ (昭和39年11月24日指定)

ウシ科に属し、オス・メスともに角を持っています。主に山のがけなどに住み、国の特別天然記念物に指定されています。



県の木 神宮スギ (昭和41年10月20日指定)

三重県は杉が育ちやすいところとして知られ、なかでも見事に伸びた伊勢神宮の杉は、五十鈴川とともに、広く人々に親しまれています。



県の花 ハナショウブ (昭和44年9月22日指定)

古くから三重県にあった「ノハナショウブ」を改良したもので、5月から6月にかけて、白・紫・ピンクなどの色の花が咲きます。



県の鳥 シロチドリ (昭和47年6月20日指定)

雀よりやや大きく、姿が美しく鳴き声のかわいい鳥で、春夏はペアで、秋冬は群れで行動します。一年中海岸や河口、海岸に近い水田でよく見かけられます。



県のさかな 伊勢えび (平成2年11月2日指定)

伊勢えびは甲殻類で、魚ではありませんが、三重県の代表的な水産物の一つです。縁起ものとして、お正月やお祝いの席に広く利用されています。

名前

三重県広聴広報課

津市広明町13番地

電話 059-224-2647

電子メール soudan@pref.mie.lg.jp

ホームページ <https://www.pref.mie.lg.jp/>